

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

- a. 企業間の連携として、取引先からの出向者をチーム化し、人材育成活動を推進する。
- b. グリーン化の取組みとして、環境負荷の少ない製品・サービスなどを優先的に調達する。
- c. また、廃棄物の分別廃棄を徹底する。
- d. 健康経営に関する取組みとして、健康増進施策の健康診断等やがん対策の最新情報提供を共同実施する。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

- a. 直接の取引先だけでなく、直接の取引先の更に先まで価格転嫁が可能となるような価格決定を行い、その旨をサプライチェーンの隅々まで伝わるよう情報発信します。
- b. 約束手形の利用の廃止に向けて、大企業間取引も含め、現金払いや電子記録債権への移行に取り組めます。

令和4年6月3日

（2024年11月1日更新）

（2025年10月1日 代表者変更による更新）

（2026年1月1日更新）

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社ディーワイエス

企業名

代表取締役 林 賢徳

役職・氏名（代表権を有する者）